

平成17年度の予算が、3月の町議会で議決され、一般会計では、総額72億6千736万円、前年度の予算に対して、9億6千997万円の減額になりました。また、国民健康保険事業等の特別会計や上水道事業の公営企業会計の予算も、右表のとおり議決されました。

農林水産業費

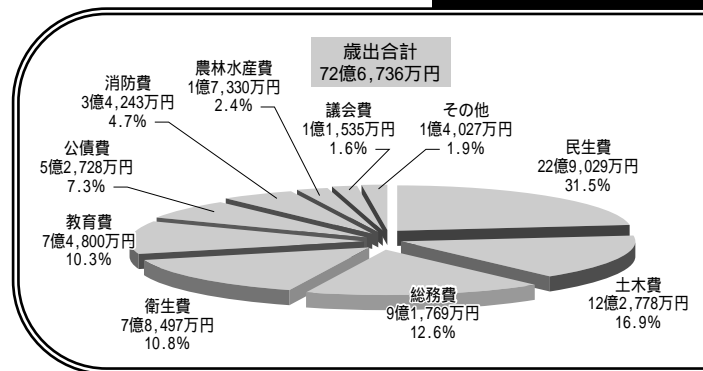
(1億7千330万円)

農林水産業費では、農道整備や農業用水路、老朽化したため池の改良、農作物を荒らす有害鳥獣の駆除等、農業の効率化を図るための予算を計上しています。また、熊野北農道の急な縦断勾配やカーブ等を緩和し、交通安全の確保を図るための予算も計上しています。

土木費(12億2千778万円)

土木費では、町道、河川の維持補修や改良、公園、町営住宅の維持管理に必要な予算を計上しています。

主なものとして、総合基本計画に基づき計画的なまちづくりの一環として整備を進めている(仮称)深原地区公園整備事業や、この公園への進入路である深原公園線新設事業に必要な予算も計上しています。



消防費(3億4千243万円)  
消防費では、海田地区消防本部への負担金や消防団

の活動等に必要な予算を計上しています。  
また、災害時の備蓄食糧や資材のほか、防災のために必要な予算も消防費に計上しています。

教育費(7億4千800万円)

教育費では、小中学校の管理運営等の学校教育に必要な予算と今年7月の開館を予定している図書館、町内4カ所の公民館、町民体育館等の社会教育施設の管理運営に係る予算のほか、町民の皆さんの文化活動やスポーツ振興などを支援するために必要な予算を計上しています。

特別会計及び公営企業会計

- 教育費
  - 教育改革推進事業(土曜夢塾) 160
  - 外国人英語指導助手派遣事業 1千649
  - 町立図書館運営事業 5千586

特別会計及び公営企業会計では、各会計の円滑な運営を行うために必要な予算を計上しています。

(総務課 820-5601)

熊野町助役に  
橋本氏が就任されました

渡辺前助役が平成17年3月31日に退職されたことに伴い、平成17年3月議会において、橋本謙氏(54歳)の助役選任が同意され、4月1日に就任されました。橋本助役は、昭和53年から県庁にお勤めになられており、今回、町の要請により県からお迎えしました。

任期は、平成21年3月31日までです。



橋本 謙助役

(総務課 820-5601)

熊野町教育委員に  
三村氏が就任されました

3月の定例議会で、熊野町新教育委員に三村幸子氏(48歳)が就任されました。任期は、4月1日から前任者の残任期間の平成20年9月30日までです。



三村幸子さん(中溝)

(学校教育課 820-5620)

# 平成17年度わが町の予算

お知らせします！

## 一般会計

歳入予算について

町の主な財源は、町民税、固定資産税などの町税と地方交付税で、町の歳入の50%近くを占めています。次に多いのが、町債（町の借金）で、15.4%、国・県支出金が合わせて15.3%となっています。

また、繰入金は公共施設を整備するために積み立て



7月オープン予定「町立図書館」

た基金の取崩しや、歳出に  
対する歳入の不足分を補う  
ための財政調整基金等の取  
崩しで9.2%を占めています。

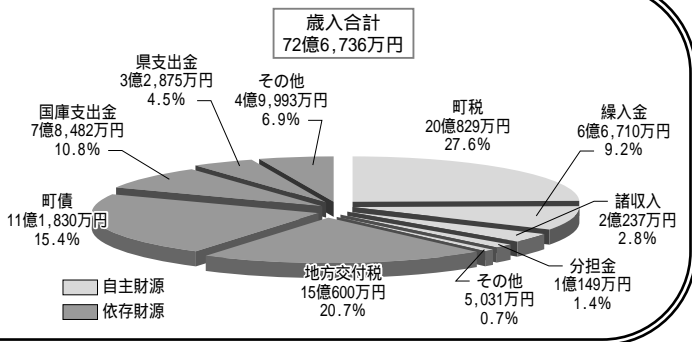
会計名	予算額	対前年度比
一般会計	72億6,735万円	11.8%
国民健康保険事業特別会計	24億4,010万円	6.6%
老人保健医療特別会計	21億1,913万円	0.0%
公共下水道事業特別会計	12億9,829万円	2.3%
介護保険特別会計	13億5,835万円	7.2%
土地取得特別会計	840万円	皆増
上水道事業会計	5億3,898万円	5.0%

歳出予算について

総務費（9億1千769万円）

町有地などの町有財産の維持管理に必要な予算のほか、町税の徴収、戸籍や住民基本台帳の管理に必要な予算を計上しています。

また、熊野営業所バスターミナルの建て替え費用の一部助成等、地域振興に係る予算や、防犯対策のための予算も総務費に含まれています。



民生費（22億9千29万円）

民生費では、高齢者の生きがい活動や生活支援を行うために必要な予算や障害者への各種サービスに必要な予算、保育所や児童クラブ等の運営に必要な予算を計上しています。

また、「くまの・みらい21事業」で計画している、南県営住宅跡地への多機能保育所の整備や、介護予防のための「高齢者筋力向上トレーニング事業」の予算も民生費に計上しています。

衛生費（7億8千497万円）

衛生費には、生活習慣病予防対策事業、住民健診、予防接種等の保健事業や一般廃棄物の収集・運搬・処理等に必要な予算を計上しています。また、環境にやさしいごみの資源物再生処理用施設として、一般廃棄物ストックヤードの造成工事及び建設を行うための予算も衛生費に含まれています。

## 平成17年度の主な事業

（単位：万円）

- 総務費
  - 地域振興事業
    - （バスターミナル整備補助金）
      - 民生費 400
      - 介護予防事業 223
  - 子育て支援拠点施設整備事業 530
  - 衛生費
    - 生活習慣病予防対策事業 2千 519
    - 環境センター跡地整備事業 1億 9千 545
    - 農林水産業費
      - 土地改良事業 1千 698
      - 団体営熊野北農道整備事業 1億 626
    - 土木費
      - 町道深原公園線新設事業 1億 4千 583
      - 町道稲垣線改良事業 4千 640
      - 町道追分深原2号線新設事業 2千 50
      - （仮称）深原地区公園整備事業 2億 9千 952